



# RECRUIT GUIDE BOOK

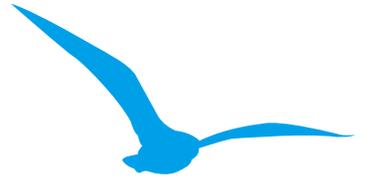
あなたらしく働く。



この街があたらしくなる。



その個性を新潟市の新しい力に。  
あなたの挑戦が、この街の暮らしやすい未来をつくれます。



# ABOUT



都市と自然が調和するまちで、

人の未来を支える仕事を。

## 新潟市を知る

新潟市は、人口およそ76万人が暮らす、本州の日本海側で唯一の政令指定都市です。

このまちは、昔から空、陸、海の交通の要所として、いろいろな人やモノ、文化を受け入れながら発展してきました。中心部には先進的で利便性の高い施設が集まっており、少し車を走らせれば、信濃川と阿賀野川という大きな二つの川が育んだ、豊かな田園風景が広がっています。

このような「都市の便利さ」と「豊かな自然」の共存が、私たちの暮らしや仕事に、ゆとりと新しい可能性をもたらしてくれます。東京へは新幹線で最短およそ1時間半と、大都市圏へのアクセスもとても便利。豊かな自然に囲まれ、安心して子育てができる環境が整っているので、UターンやIターンを考えている方にとっても、新しいチャレンジができる魅力的な場所として注目されています。

あなたの素晴らしい才能と情熱を、新潟市の未来のために活かしてみませんか？





## 「選ばれる都市・新潟市」を一緒につくりましょう

新潟市は、都市と田園の調和によりもたらされる暮らしやすさや、豊かな食と農、発達した交通網を有する優れた拠点性のほか、8区の特徴あふれた魅力あるまちです。

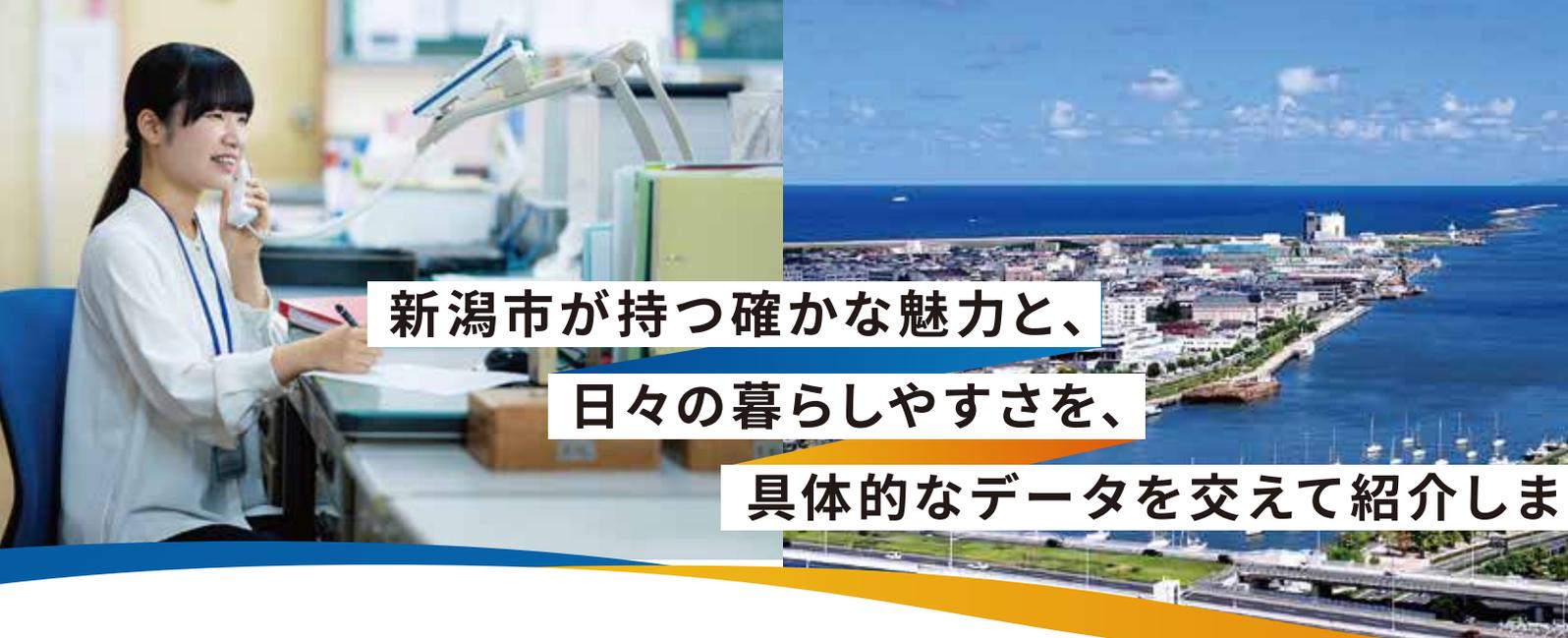
私たちは今、『選ばれる都市・新潟市』を目指し、さまざまな分野で挑戦を続けています。人口減少、地域経済の活性化、自然災害への備えなど、新潟市を取り巻く課題は多岐にわたりますが、それらに正面から向き合い、解決へ導いていくことが私たちの使命です。その使命を果たすためには、皆さんの新しい力が不可欠です。

私たちは、高い倫理観・責任感を持って、さまざまな課題に対して前例にとらわれず挑戦し、市民をはじめとした多様な主体と協力・連携できる人材を求めています。

新潟市で働くということは、まちの今と未来を担うこと。  
市民の暮らしを支えながらともに新しい価値をつくることです。  
未来の新潟を、私たちと一緒につくっていきましょう。



新潟市長 中原 八一



新潟市が持つ確かな魅力と、

日々の暮らしやすさを、

具体的なデータを交えて紹介しま

## データで見る新潟市



人口

**76**万人

本州日本海側唯一の  
政令指定都市

出典:新潟市「推計人口及び世帯数」  
(令和7年12月1日現在)



平均通勤時間

往復約 **60**分

通勤距離の短さは、  
大都市圏で1位

出典:総務省「令和3年社会生活基本調査」  
(35歳未満・未婚・有業者)



持ち家率

**66.5%**

政令指定都市No.1

出典:総務省「令和2年国勢調査」

## 新潟市が目指すまちづくり

人口減少やデジタル化の進展など、社会は大きく変化しています。

新潟市は、こうした変化に適應するため、次の世代に素晴らしい未来を引き継ぐための新しい挑戦を始めています。

ここでは、私たち市職員が中心となって進めている、未来を見据えたプロジェクトをいくつかご紹介します。

### にいがた2km

#### おいしさDX産学官共創プロジェクト

新潟駅と古町をつなぐ「にいがた2km」を拠点に、令和7年度から地域の食に新たな価値を生むプロジェクトを開始。新潟市・新潟大学・企業が連携し、味や香りなど感覚情報をテクノロジーで可視化し、食品開発や観光、地域ブランドに活用。飲食店や学生、研究者らと共に次世代のまちづくりを進めています。



### デジタルツインでまちづくり

にいがた2kmでは、VR・ARや3D都市モデル「PLATEAU」を活用し、リアルとバーチャルを融合したデジタルツインによる新たな体験価値や経済活動の場づくりを推進。市民への説明をわかりやすくするツールとしての活用や、実証実験による課題解決の加速など、まちづくりDXを進めています。



### SDGs未来都市

新潟市は「SDGs未来都市」に選定され、「食と農」を強みにスマート農業の推進や、小学生から大学生までの探究学習などを展開。福祉や観光など幅広い分野へ取り組みを広げています。食と農の恵みを未来につなぎ、心豊かに暮らせるまちを目指して挑戦を続けています。





す。

# DATA



待機児童数

**0**ゼロ

2020年4月以来維持

出典：こども家庭庁  
「令和7年保育所等利用待機児童数調査」



安心・安全

政令指定都市 **NO. 1**

人口10万人当たりの  
凶悪犯罪発生件数少なさ

出典：令和4年度「大都市比較統計年表」  
(人口10万人当たり3.04件)



育児をしている  
女性の有業率

政令指定都市 **NO. 1**

30代の女性就業率も  
政令指定都市No.1

出典：総務省「令和4年就業構造基本調査」



東京への  
アクセス

最短 **91**分

新潟駅発東京行  
とき312号の場合

出典：JR東日本公式ダイヤ(令和7年度版)  
上越新幹線最短所要時間

## 新潟市の暮らしやすさ

新潟市の暮らしやすさの秘密は、このまちが持つ豊かな自然と独自の文化にあります。  
ここでは、仕事でやりがいを感じるのももちろん、あなたや大切な人との時間もより豊かにしてくれる、  
新潟市でのリアルな暮らしの魅力をお伝えします。

### 自然と都市が織りなす、 心地よい日常

ラムサール条約登録湿地の佐潟や、世界に誇る日本海の夕日など、  
雄大な自然がすぐそばにある日常。その一方で、中心部には洗練さ  
れたショップやオフィスが並び、「沼垂テラス商店街」のようなレト  
ロなスポットも。都市の利便性と心安らく自然。この絶妙なバラ  
ンスが、新潟暮らしの心地よさです。

### 食の宝庫・新潟で、 毎日の食卓が、ごちそうになる

日本一の米どころとして知られる新潟市は、まさに食材の宝庫で  
す。朝採れたての新鮮な野菜や、日本海で育まれた魚介類、そして  
旬の果物まで、美味しいものがいつでも身近に手に入ります。四季  
折々の食材があなたの毎日の食卓を豊かに彩ってくれるでしょう。

### 子育て世代に選ばれる、 安心の環境

新潟市は、子どもを安心して産  
み、育てられる環境づくりに力  
を入れています。保育所の待機児童  
数ゼロがその証です。  
親子で集える「子育てサロン」や、  
地域で支え合う「ファミリー・サ  
ポート・センター」、病児・病後児保  
育、高校3年生までの医療費助成  
など、手厚いサポート体制により、  
育児をしている女性の有業率も高  
く、仕事と子育ての両立を応援し  
ています。



# 仕事を知る

# JOB LIST



新潟市職員採用サイト  
仕事を知る



新潟市職員は、市民生活を多角的に支え、まちの未来を創造する重要な役割を担います。

一般行政職として市の施策全般に携わる仕事から、土木、建築、農業などの専門知識を活かす技術職、

さらには保育士や保健師といった免許資格職まで、活躍の場は多岐にわたります。

市民に身近な基礎自治体として、また政令指定都市として、新潟市の発展に直接貢献できる、やりがいのある仕事です。

新潟市の多様な職種とその具体的な業務内容をご紹介します。



## 一般行政

市の施策全般を担う組織の中核。多様な業務経験を通じて、新潟市の未来を創造する。

【主な配属先】  
すべての職場



## 社会福祉

福祉のスペシャリストとして、市民の暮らしに寄り添い、生活を支える。

【主な配属先】  
福祉部・児童相談所・  
区役所健康福祉課  
及び保護課 等



## 精神保健福祉相談員

こころの健康に悩む市民に寄り添い、自分らしく安心して生活できるように支援する。

【主な配属先】  
保健衛生部・区役所健康福祉課・  
こころの健康センター・  
地域保健福祉センター 等



## 土木

道路など社会基盤を整備・維持管理し、安全・安心なまちを創る。

【主な配属先】  
土木部・都市政策部・下水道部・  
教育委員会・区役所建設課 等



## 建築

公共建築物の整備・維持をはじめ、良好な住環境の整備・保全や市街地再開発などを担い、まちを創る。

【主な配属先】  
建築部・都市政策部・  
教育委員会 等



## 電気

公共施設の電気設備の計画から維持管理まで携わり、安全で快適な市民生活を支える。

【主な配属先】  
建築部・環境部・下水道部・  
教育委員会 等



## 機械

上下水道施設や公共建築物の機械設備の設計・維持管理を担い、市民生活を支える。

【主な配属先】  
建築部・環境部・下水道部・  
教育委員会 等



## 化学

水質や大気などの調査・分析を行い、科学的知見から市民の健康と環境を守る。

【主な配属先】  
環境部・保健衛生部・下水道部・  
衛生環境研究所・  
区役所生活環境部門 等



### 農業

農業者に寄り添った企画や支援を通じて、日本海拠点都市・新潟市の農業の未来を支え、発展させる。

【主な配属先】  
農林水産部・区役所農業部門・  
農業活性化研究センター 等



### 心理

心理学の専門性を活かし、子どもやその家族に寄り添い支援する。

【主な配属先】  
児童相談所・  
児童発達支援センター 等



### 消防士

災害現場での消火・救助・救急活動を通じて、市民の生命と財産を守る。

【主な配属先】  
消防局 等



### 学校事務

市立学校を運営面から支え、子どもたちが安心して学べる環境を整える。

【主な配属先】  
小学校・中学校・中等教育学校・  
特別支援学校 等



### 保育士

市立保育園等で、日々の生活や遊びを通じて、子どもたちの健やかな心身の成長を育む。

【主な配属先】  
市立保育園・児童相談所・  
児童発達支援センター 等



### 獣医師

動物愛護や食品衛生監視を通じて、動物と人の健康、そして安全な食を守る。

【主な配属先】  
食肉衛生検査所・  
保健衛生部保健所・  
動物愛護センター 等



### 保健師

乳幼児から高齢者まで、地域住民の健康や生活を最も身近な立場で支援する。

【主な配属先】  
保健衛生部保健所・  
区役所健康福祉課・  
地域保健福祉センター 等



### 薬剤師（行政）

薬剤師の専門知識を活かし、許認可や衛生指導、検査業務を通じて市民の健康と安全を守る。

【主な配属先】  
保健衛生部保健所・  
衛生環境研究所 等

# INTERVIEW



令和5年度入庁

新卒

## 地域の人と一緒に

## 新しい企画をつくる

一般行政

東区役所

地域課

### ▶ 新潟への想いと 地元貢献への決意

大学進学を機に県外へ出たことが、就職先として新潟市を選ぶきっかけとなりました。大学時代はコロナ禍の影響で思うように帰省できず、その分、新潟への思いは一層強くなりました。久しぶりに帰省した際、変わらない街並みや家族・友人の温かさに触れ、懐かしさと安心感を強く感じたことを覚えています。また、親元を離れて生活した経験を通じて、家族の存在の大切さにも改めて気づきました。当初は県外での就職も検討しましたが、最終的には「生まれ育った新潟に貢献したい」という思いが強まり、入庁を志望いたしました。

### ▶ 地域とともに進める企画づくり

私は地域課の企画グループに所属し、地域の方々と協力しながら課題解決や魅力発信に向けた企画立案に取り組んでいます。これまでは、防災意識の向上を目的とした親子向け防災イベントや講演会、地域の魅力を伝える歴史マップの制作やまちガチャの広報、区バス利用の啓発活動などを手がけてきました。いずれの事業も私一人では成し遂げられません。先輩方の経験や地域の方々の知恵をいただき、多くの人を巻き込みながら進めることで、より良い形に育っていきます。自分の地元でもある地域のために、多くの方々と力を合わせて事業を実現できることに、大きなやりがいを感じています。

### ▶ 挑戦の中で感じた成長とやりがい

入庁して一番大変だったのは、会議で事務局としてたくさんの意見をまとめ、事業として形にすることでした。最初はうまくいかないこともありました。情報共有をこまめに行い、積極的にコミュニケーションを取るよう意識することで、少しずつ自信がつかってきました。今では、それぞれの意見や要望を取り入れながら、会議をスムーズに進められるようになったと感じています。今の部署では、事業の企画から広報、実施まで一通り関わるほか、窓口対応や庶務など幅広い仕事をしています。新しいことに取り組むたびに学びがあり、経験が増えていくのを実感できるのが、この仕事の大きな魅力だと思っています。



message

### 新潟市で一緒に働きましょう！

これから働いていくうえで、人間関係や職場の雰囲気は本当に大切だと思います。私自身、困ったときに支えてくれる先輩や上司、悩みを相談したり気軽に話し合える同期に恵まれ、毎日安心して働くことができています。こんな素敵な仲間と一緒に頑張れる環境があるからこそ、新潟市の大きな魅力です。先輩方のメッセージを見て、「自分も新潟市で働いてみたい!」と思っていただけたら嬉しいです。ぜひ一歩を踏み出して、私たちと一緒に新潟市を盛り上げていきましょう。みなさんと同じ職場で働ける日を心から楽しみにしています!

### 1日のスケジュール

8:30 出勤

9:00 メール確認、対応

10:00 資料作成、会議準備

12:00 昼休み

13:00 会議資料確認

14:00 地域の企画会議

16:30 会議内容の整理、共有

17:30 退勤



令和6年度入庁

新卒



公共施設の安心を

私の手で支える

### ▶ 専門知識を活かし、施設を守る仕事に挑戦

大学は県外に進学しましたが、就職は地元・新潟で行いたいと考えていました。もともと医療工学を学ぶため工学部に進学しましたが、大学生活を通して、より人や地域に寄り添う仕事に魅力を感じ、公務員を目指すようになりました。

就職活動中には、市が主催する技術職向け現場見学会に参加し、子どもの頃から身近だった施設を維持・管理する仕事があることを知り、今ある施設を未来へ残す使命感に強く惹かれました。

大学で培った専門知識を地域に還元したい思いから、機械職として新潟市役所で働くことを志し、新潟市への入庁を決意しました。

### ▶ 公共施設を安全に、長く使えるように支える仕事

建築部の建築保全課では、新潟市が所有する体育館やコミュニティハウスなどの公共施設を、安全に、できるだけ長く使い続けられるよう管理しています。

私は主に、施設の空調や給排水などの機械設備の状態を調べ、修理や交換の計画を立て、工事の設計や進捗の確認を行っています。一年を通して最も多い業務は、工事現場で作業が正しく行われているかを確認する「工事の監督」です。新潟市は広いので、現場によっては片道1時間かけて向かうこともあります。デスクでの図面や書類の作業だけでなく、現場に出て施設が新しく生まれ変わる瞬間を見届けられることが、この仕事の大きなやりがいです。

### ▶ 自分らしく働ける、安心できる環境

新潟市職員の魅力の一つは、柔軟な働き方ができることです。時間単位で有給休暇を取得できるほか、夏季休暇として有給とは別に5日間の休みが取れるため、予定や家庭の事情に合わせてワークライフバランスを調整しやすく、安心して働くことができます。

また、入庁前は職員や職場の雰囲気に厳粛なイメージを持っていましたが、実際は想像以上に和やかで、上司とも気軽に話せる環境でした。仕事に真剣に取り組みながらも、お互いにフォローし合える雰囲気は、新潟市職員の大きな魅力だと感じています。



message

### 市民の暮らしに役立つと実感できます！

機械職と聞くと、最初はどんなことをするのか想像しにくくて不安に感じるかもしれません。でも、新潟市には分からないことを丁寧に教えてくれる先輩や上司がたくさんいるので、安心してスタートできます。

自分が関わった施設が完成して、市民の生活に役立っているのを見ると、本当にやりがいを感じます。市内の色々な施設に携わることで、毎日新しい発見や学びもあります。一緒に成長しながら、楽しく働ける日を楽しみにしています。

機械

建築部

建築保全課

### 1日のスケジュール

8:30	出勤 メール確認・雑務処理	12:00	昼休み
9:00	工事対応・変更作業	13:00	現場確認(外出)
10:00	ミーティング	15:00	発注作業
11:00	発注作業	16:00	雑務処理
		17:15	退勤



令和3年度入庁

新卒

## 市民の安定した生活を支え

## 自立を支援する

社会福祉

中央区役所

保護課

### ▶ 人を幅広く支える 仕事がしたい

学生時代は福祉制度について学びました。福祉分野に関わる仕事を探す中で、高齢者・障がい者・児童など、多様な分野から支援ができる行政に興味を持つようになりました。私自身は新潟市の出身ではないのですが、数ある自治体の中で新潟市で働くことを選んだのは、職場の情報をホームページで公開しており、職員数や平均年齢、休暇取得率、離職率などを知ることで、自分が働く姿を具体的にイメージできたからです。ワークライフバランスを大切にしながら、さまざまな部署で市民の方々を支え、地域に役立つ仕事をしていきたいと考え、新潟市役所での勤務を志望しました。

### ▶ 生活を支え、自立をサポートする仕事

私は中央区役所保護課で、生活保護のケースワーカーとして市民の方々の支援に携わっています。

約80世帯を担当し、生活保護費の計算や申請手続き、定期的な家庭訪問を通じて生活状況の変化や困りごとの把握、相談面接対応などを行っています。

また、医療機関や介護施設、学校などの関係機関と連携し、必要な支援を調整したり、就労支援や生活習慣の改善など、自立に向けたサポートも行っています。

幅広い業務を通して、市民の生活を支え、自立を後押しできることに大きなやりがいを感じています。

### ▶ やりがいも安心もある環境

入庁前は、仕事が堅いイメージを持っていました。しかし実際に働いてみると、明るく穏やかで親しみやすい先輩ばかりで、とても驚きました。分からないことや不安なことも、上司や同僚に安心して相談できる環境があります。

また、福利厚生も整っており、休暇も気兼ねなく取得できます。やりがいのある業務に取り組みながら、充実した私生活も送ることができる、そんなところが新潟市職員の大きな魅力だと感じています。



message

### 新潟市で一緒に成長しませんか？

自分の専門知識を活かしながら、私生活も大切にしたいと考えている方には、新潟市はとても働きやすい職場です。数年ごとにさまざまな部署を経験できるため、新しいことに挑戦しながら、毎日刺激を受けて成長することができます。ぜひ一緒に新潟市で働き、この街のために力を尽くしてみませんか。きっと自分自身も成長できると思います。

### 1日のスケジュール

8:30 出勤、家庭訪問

12:00 昼休み

13:00 新規面接相談

15:30 保護費の支給処理、  
ケース記録作成

16:30 残務処理

17:15 退勤

令和4年度入庁

中途

## 移住して見つけた

# 安心して働ける街と職場

### ▶ 新潟市に移住して、子育てと仕事を両立

北海道で犬や猫などの伴侶動物の診療に従事していましたが、妻の出産をきっかけに、新潟市へ移住することを決めました。転職にあたっては、子育てが本格的に始まるタイミングだったこともあり、子育てをしながら働きやすい環境を重視し、新潟市職員を選びました。

また、獣医師の立場から人の健康を守る公衆衛生分野の仕事に関わることができるのも新潟市職員を選んだ大きな理由の一つです。実際に移住してみて、新潟市は生活環境が整っており、関東や東北にもアクセスしやすく、旅行や物流の面でも便利で、暮らしやすい街だと実感しています。

### ▶ 食の安全を守るやりがいのある仕事

食肉衛生検査所で、解体された食肉・内臓の検査を行い、疾病や有害物質の排除を行うことが主な業務です。目視での検査のほか、必要に応じて試験室で微生物学的検査、病理組織学的診断、理化学的検査などの精密検査も実施します。また、と畜場内の衛生管理を行い、関係業者に対して外部検証や衛生講習会も行っています。

大学で学んだ獣医学(解剖学・病理学・微生物学・公衆衛生学など)や分析化学の知識を活かす場が多く、関係業者とのやり取りや市民向けの講習会を通して、獣医師としてだけでなく社会人としても成長できる仕事です。

### ▶ 専門知識を活かせる働きやすい環境

獣医師としての専門知識を幅広く活かせる職場だと感じています。ここで身につけた知識や経験は、将来的に他部署へ異動しても十分に活かすことができます。さらに、新潟市役所では「イクボス宣言」により、課長をはじめ職場全体で育児や介護、家事などの生活事情と、仕事の両立を積極的に支援してくれます。これだけ安心して働ける環境はなかなか他にはなく、専門性を磨きながら、長く活躍できる職場だと実感しています。



message

### 専門性を活かしながら、充実した環境で働こう!

新潟市職員として働き始めて、私が感じたことは大きく2つあります。一つ目は「獣医師としての専門性を活かし、幅広く公衆衛生に携われるやりがいのある仕事」であること。

二つ目は「仕事と私生活を両立しやすい職場環境」であることです。転職時には不安もありましたが、今では「新潟市を選んでよかった」と心から思えます。

新卒の方、転職を考えている方、家庭を持つ方…さまざまな方にお伝えしたいです。

獣医師としての専門性を公衆衛生に活かしたい方、仕事もプライベートも大切にしたい方、ぜひ一緒に新潟市で働きましょう!

獣医師

保健衛生部

食肉衛生検査所

### 1日のスケジュール

8:15 出勤 メールチェックなど

8:30 と畜検査

12:00 昼休み

12:45 食肉センターにて、外部検証

14:00 事務作業・連絡

15:00 打ち合わせ

15:30 衛生相談

16:45 退勤

# 人材育成・キャリア支援



新潟市職員採用サイト  
人材育成・キャリア支援



新潟市では、職員を育成する基本方針を定め、その中で「求められる人材像」を明確にしています。

「求められる人材像」をめざして必要な能力を高めるために、職員一人ひとりが主体的に自己の能力開発に努めるとともに、在職年数や役職に応じた研修を行いながら、その能力を最大限に発揮できるようなサポートをしています。

## 基本理念

市民と行政を結ぶ 市民から信頼される新潟市職員

求められる  
人材像

### コンプライアンス

高い倫理観と責任感を維持し  
向上させる人材

### パートナーシップ

多様な主体との連携・協働に  
取り組む人材

### フロンティア精神

前例にとらわれず  
挑戦する人材

## 人材育成プログラム

新潟市では、配属・異動・昇任に際し、キャリア形成を意識した人事配置を行っています。

### 昇任や異動の流れ

育成期

成熟期

主事・技師



副主査



主査



係長



課長補佐



課長



部長

#### 採用から10年程度

異なる職場で業務経験をすることで幅広い視野や能力を身につけながら、自らの能力や適性を見出します。

採用後概ね10年間は、市民と接する機会が多い第一線である区役所を含む様々な分野の職場に原則3か所異動します。

#### 採用から10年経過後

それまでのキャリアを重視して、異動を行います。

昇任は勤務成績などを考慮して行われています。

最も早い人は係長昇任選考試験に合格すると32歳で係長に昇任します。

# 職員研修

能力育成のための効果的な研修を実施しています。

## 基本研修



- |             |  |           |   |
|-------------|--|-----------|---|
| <b>目的</b>   | 新潟市職員としての心構えや態度、基本的知識を身に付ける  | <b>内容</b> | 新潟市の組織と仕事、仕事の進め方、ビジネスマナー、接遇、新潟市職員として知っておかなければならない基本的な知識など |
| <b>実施期間</b> | 4月、6月、12月  |           |   |
| <b>目的</b>   | 職務遂行にあたり必要となる仕事力の強化を図る   | <b>内容</b> | 情報活用能力・問題解決能力・コミュニケーション能力のほか、法務やDXなどの基礎的知識など              |
| <b>実施期間</b> | 8月、12月   |           |   |
| <b>目的</b>   | 創造的な政策形成能力の基礎を習得するとともに、キャリアデザインについて考える   |           |   |
| <b>目的</b>   | 政策立案の具体的手法を学び、政策形成能力を養成  |           |   |
| <b>目的</b>   | 各階層に求められる能力や知識を向上できるように、年数や役職に応じた研修を実施<br>新任部長研修 / 新任課長研修 / 新任課長補佐研修 / 新任係長研修 / 主査3年目研修 / 主査研修 |           |   |

## 専門研修

### 公募型研修

希望する職員が受講する研修で、必要な事務基礎能力の養成や、資質・能力の向上のための各種研修を実施しています。

例) 段取り力強化研修 / DX研修 / ファシリテーション研修 / ロジカルシンキング研修 / デザイン研修 / デジタルセミナー など

### 派遣研修

業務の専門性を高めるための研修機関等への派遣や、職員の意識改革や職務能力の開発、向上を図るために民間団体や国、他自治体への派遣を実施しています。

### 職場研修

各所属において、日常の仕事を通じた個別指導や、業務に必要な知識や技術などに関する研修を実施しています。

### 新規採用職員 育成担当者制度

新規採用職員が早く職場に慣れ、仕事の目的を理解し業務をスムーズに行えるように、先輩職員が業務に関するノウハウや職員としての心構え・態度等を指導します。

また、身近な相談相手となり、精神的な支えとしての役割も果たします。

育成担当者も研修を受け、指導の心構えやスキルを学ぶことで育成する側の質も高めています。気兼ねなく積極的に相談してください。

# 人事諸制度

## 人事評価制度

日頃の業務・能力を自己評価し、上司と評価面談を行い、自身の能力や成長についてフィードバックを受けます。自身の「強み」「成長度合い」「改善点」を上司と一緒に把握することで、成長を実感でき、次のステップにつなげることができます。(年2回実施)

## 自己申告書制度

仕事に対する意欲を高め、自身の能力を最大限に発揮できるように、適材適所の配置(人事異動)を行っています。人事異動に対する意向を把握するため、経験したい部署のほか、仕事の適性や身に付けたいスキルなどを申告します。(年1回実施)

## フランチャイズ制に基づいた人事制度

### 専門分野登録

専門性の高い職員を育成することを目的に、概ね採用後10年を経過し本制度に登録した職員(一般事務職・土木職)を対象に、登録分野を基本とするキャリア形成重視の人事異動を行います。

### 一般事務職(12分野)

地域・環境、福祉、衛生、産業、農林水産、都市基盤、税務、教育、企画・調整、財務・審査、管理・組織運営

### 土木職(4分野)

道路、下水道、都市計画、農業土木

### エリア(区)登録

地域貢献意欲の高い職員(一般事務職)が、地域住民の視点で地域づくりを推進することを目的に、希望エリア(区)に登録できます。

登録区へ配置された職員には、担当業務への配慮や研修などの育成支援をします。「地域から信頼され、地域と市役所を繋ぐパイプ役」としての役割を担います。

# ワークライフバランス



新潟市職員採用サイト  
ワークライフバランス



## 勤務条件

CONDITION

### 勤務時間・休日

**勤務時間** 月曜日から金曜日 8:30～17:15

**休憩** 12:00～13:00

**休日** 完全週休2日制 土日祝日休み

(年末年始は12月29日から翌年の1月3日まで)

※職種や配属先により勤務時間・休日が異なることがあります。

### 初任給

区分	初任給
大学卒業程度	一般行政・技術職 等 244,728円
	消防士 275,216円
高校卒業程度	一般事務・技術職・学校事務 等 212,901円
	消防士 242,668円
免許資格職	獣医師 299,401円
	薬剤師(行政) 264,401円
	保健師 280,366円
	保育士 240,402円

※初任給は試験区分や職種、経験によって異なりますが、概ね上記のとおりです。

※初任給には地域手当が含まれています。獣医師には初任給調整手当も含まれています。  
(令和8年4月1日時点)

### 諸手当

扶養手当、通勤手当、  
住居手当など

### 休暇等

特別休暇(結婚、出産、忌引、夏季  
等)、育児休業制度、介護休暇制度等

### 期末・勤勉手当(ボーナス)

年2回支給(6月・12月)

### 通年輕装

日々の気温や執務環境等に応じて、  
通年でノーネクタイ等の快適な  
服装で勤務することができます。

### 年次有給休暇

1年度につき20日間、1日、半日または1時間単位で休暇を取ることができます。  
未取得分は翌年度に20日を限度として繰り越されます。平均取得日数 15.1日(令和6年度)

## 子育て世代をサポートする制度

CHILDCARE

### 育児休業

3歳に満たない子を養育する場合に取得できます。  
育児休業取得率は、女性100%はもちろん、男性も  
64.7%と職場全体に浸透しています。 ※令和6年度

### 部分休業

子が小学校に就学するまでの期間、1日の勤務時間  
のうち一部を休業することができます。

### 育児短時間勤務

子が小学校に就学するまでの期間、1週間あたりの  
勤務時間を週19時間25分、23時間15分などに短縮  
して勤務できます。

### 子の看護等休暇

子が風邪を引いた時だけでなく、子の入学・卒業式  
などの式典へ参加する場合などにも休暇を取ること  
ができます。(子が12歳に達する年度の年度末まで)

### その他

配偶者の出産休暇、育児参加休暇など、子育て世代  
をサポートする様々な制度があります。



# データでみる新潟市職員

DATA

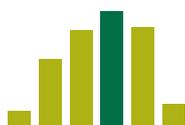
## 職員数



**11,054人**

令和7年4月1日時点

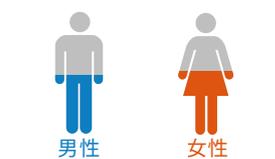
## 平均年齢（一般行政職）



**43.3歳**

令和7年4月1日時点

## 男女比率



男性 **49.6%** 女性 **50.4%**

令和7年4月1日時点

## 平均給与月額



**420,012円**

(一般行政職、各種手当を含む)  
令和7年4月1日時点

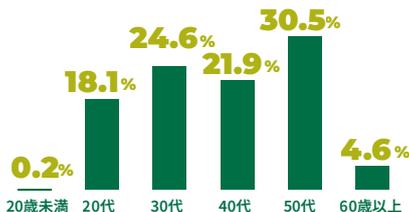
## 有給休暇の平均取得日数



**15.1日**

令和6年度

## 年齢別職員構成比

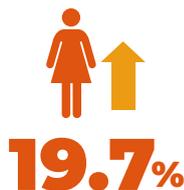


令和7年度時点

## 月平均所定外労働時間



## 管理職の女性比率



**19.7%**

(課長級以上に占める女性職員の割合)  
令和7年4月1日時点

## 過去3年の新規採用職員の1年以内の離職率



(教職員・市民病院を除く)

## 育休取得率



令和6年度

## 福利厚生

EMPLOYEE BENEFITS

### 健康・医療

全職員を対象に定期健康診断やストレスチェックを実施しています。がん検診(胃、大腸、肺、前立腺、乳、子宮)やVDT検診などの特殊健康診断も行い、健康セミナーも開催しています。また、共済組合に加入し、病気やケガ、出産、死亡時の費用を支給する短期給付事業を利用できます。インフルエンザ予防接種、人間ドック、がん検診の費用助成など、職員の健康増進のための保健事業も充実しています。

### 保険

共済組合グループ保険や団体保険など、各種保険に加入でき、経済的な備えが可能です。

### 年金・生活支援

厚生年金に加入し、退職後の生活を支える年金給付(老齢・障害・遺族厚生年金など)を行う長期給付事業があります。結婚・出産などの祝い金、弔慰金などの各種給付事業に加え、臨時に資金が必要な場合の貸付事業、毎月の給与から積み立てる積立貯金も利用できます。

### レジャー・文化・その他

契約している宿泊施設や市水族館、県立自然科学館、文化施設、Jリーグ観戦等の利用時に助成や割引を受けられる制度があります。その他、チラシやカタログによる商品のあっせん販売、書籍の割引購入、ガソリンや灯油の団体契約、売店営業など、日常生活を便利にする各種サービスを利用できます。

新潟市の魅力を発信します！

## 新潟市職員採用 Instagram



Instagramでは新潟市で働く魅力や、職員採用に関する情報を随時発信します！



勤務内容や勤務条件についてはこちらから！

## 新潟市職員採用サイト (Web版)



<https://recruit.city.niigata.lg.jp/>



最新情報はこちらから！

## 新潟市職員採用 X (旧Twitter)



X(旧Twitter)では職員採用試験・選考や説明会等に関する情報を随時発信します！



試験内容や説明会情報はこちらから！

## 新潟市職員採用試験総合案内



<https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/soshiki/saiyo/shokuinsaiyo/syokuinsaiyoannai/>



## NIIGATA CITY PROFILE

政令指定都市・新潟市のプロフィール  
(2025年12月現在)

面積	： 726.01平方キロメートル
広がり	： 東西42.5キロメートル/ 南北37.9キロメートル
人口	： 755,462人 男：363,652人 女391,810人
世帯	： 353,130世帯

### ■お問い合わせ



## 新潟市人事委員会事務局

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通8番町1260番地1  
TEL: (025) 226-3515 / FAX: (025) 228-3999

[新潟市ホームページ](https://www.city.niigata.lg.jp/) <https://www.city.niigata.lg.jp/>

